

小浜市【海岸漂着物モニタリング・分別・回収・処理・再利用】

(1) 地域課題分野

[] ①交通、[] ②防災、[] ③環境、[] ④健康福祉、[] ⑤産業、[] ⑥農林水産、[] ⑦教育、[] ⑧行政、[] ⑨観光・文化、[] ⑩その他

(2) 課題

- ・膨大な量の海ごみが漂着し海岸の景観への支障、回収者への負担が大きくなってきている（処理単価も上昇）
- ・漂着ごみ（プラスチック、瓶など）を資源として再利用するにあたり、資源毎の分別にも大変な労力が必要となり実施できていない。

(3) 現状

市では現在、漂着ごみ回収を地元漁業者の協力と就労継続支援事業所による回収作業委託で行っている。資源化についての取組は行っていない。

●市における漂着ごみ回収処分費用：R4年度 8,269,748円

●R4年度漂着ごみ内訳
可燃ごみ：105.9m³、13.58 t
流木（木材）：98m³、17.65 t
廃プラ類：109m³、10.96 t
発砲スチロール：43m³、0.43 t
硬質プラスチック：9.2m³、1.18 t

(4) ステークホルダー

関係者・団体、関係市町・部署等	役割・立場
小浜市里山里海課	海岸管理者として管理海岸における漂着物回収処分予算の執行。漁業者関係者との調整など。
小浜市環境衛生課	海ゴミ対策の啓発、ボランティア活動窓口、海ゴミ回収イベントの企画。
環境団体 アノミアーナ	小浜市を含む近隣地域の海ゴミのアップサイクル活動を行っている。
漁業関係者	年に数回定期的に海岸の清掃活動を実施。

(5) 地域課題解決の糸口

<未来技術を活用した課題解決>

- ・漂着ごみのモニタリング・回収作業の軽減化（清掃ロボ等）
- ・漂着する前の海面での回収法・資源化する企業や取り組みの連携 等

(6) 提供可能な資産・データ

- ・市内海岸を実証フィールドとして提供
- ・地元住民の協力
- ・市内海岸の漂着ごみの提供